

栃木言友会会報

交流会報告 No. 226

2021年12月1日

発行責任者：古川 元一

編集責任者：古川 元一

TEL:090-3138-1507

【目次】

表紙	「S海岸」(N県)	Y A P 1
巻頭言		K M P 2
交流会報告	栃木言友会の皆さん	P 3~7
次回交流会案内		T M P 7



この栃木言友会会報は、赤い羽根共同募金会の助成金により発行しています。

栃木言友会は皆さんが自主的に主体的、

楽しく活動できるセルフ・ヘルプ・グループです

巻頭言

社会人 30 年

K M

今年、入社 30 年になります。5 日間休みをもらえるのですが K 禍ということもあり、使い道がなくいまだに残っています。捨てるのはもったいないので、来年 2 月頃使いたいと思っています。

30 年前は引きこもり状態でした。20 歳過ぎてさすがにこのままではやばいと思い、新聞の求人案内を見て聞いたことのある会社があったので有期社員として働き始めました。電話がかけられなかったのでいきなり会社に行き、面接を受けに行ったのをよく覚えています。

仕事は家電の製造ラインでした。その当時は吃音の症状が重く、言葉が必要ないと思われる製造現場しか自分には出来ないと思っていました。実際に言葉はあまり必要なく、休んでもすることなかったのでまじめに働いているうちに社員になりました。20 代後半職場が無くなり、他の会社へ移動になりました。その会社も他社との価格競争に負け傾いてしまいました。

その後もいろいろあり、入社してから 5 度社名が変わりその都度環境が変わりました。職場も S→M→S→栃木→T→K と何度も変わりました。いろいろありましたが、一番ピンチだったのは栃木に移り職種が製造から営業に変わった時でした。営業のスタッフなので営業活動するわけではないのですが、電話の音にビクビクする日々でした。

それに加えて慣れないデスクワークと残業はかなり追い詰められました。月に 1 度の栃木言友会の交流会は気分転換になり救われました。数年前に勤務していた会社が今の会社に売却されました。今は定時になると職場の電気が勝手に消える素晴らしい会社で残業も大幅に減りました。

電話もだいぶ慣れてきて何とかやっています。私の場合ですが喋ることから逃げられない環境になったことでだいぶ吃音が改善されたように思います。

辞めて他にやりたいこともなく、他の会社でやっていく自信もなく、会社にしがみついて 30 年が過ぎました。もっとやりたいことを考えて仕事を選んだらよかったと思う事はありますが、職を失わずここまでこられたのは運がよかったのかなと思っています。

会社生活も残り少なくなってきました。何とか最後まで頑張っていきたいです。

交流会報告

日時：令和3年11月28日(日)

場所：小山市立生涯学習センター 和室

時間：14:00～16:40

交流会Ⅰ 担当：T、S

交流会Ⅱ 担当：F

参加者：TD、T、N(初参加)、S、古川、SB、F

(敬称略) 合計7名

1. 近況報告3分間スピーチ(コロナ禍が終わったら行ってみたい都道府県)

TD：S県のKから来ました。TMです。

今日(11月28日)、市役所の駐車場には14時前には着いていましたが、交流会の会場までの場所がわからなくなり、さんざん迷ったあげく15時近くにやっとたどり着きました。K禍が終わったら、行ってみたい所は、温泉宿に泊まり、おいしい物を食べたいですね。

O：皆様今日は。O市から参りましたSです。

最近私は時々、O駅の入場券を買って、リフレッシュしています。150円の入場券さえあれば、堂々と改札から入場でき、U線の下りホームにも、上りホームにも、M線の上り下りホームにも、R線の上り下りホームにも行くことができるので、色々な電車や色々な貨物車の見学や研究ができます。また、新幹線の改札を通ることもできるので、新幹線のホームにも行くことができるし、密でないトイレもテレビの見られる待合室も利用できます。どちらのホームでもゆったりと座れる椅子があり、三密にならずに休憩することができます。しかし悲しいことも続けてありました。

Nカウンセリング学会全国大会 inUで講演して下さったH先生がお亡くなりになったことと、SS先生がお亡くなりになったことです。

日頃日本全国の旅をしたいと思っている私は、まだ行ったことのない県も、行ったことのある都道府県も、条件が揃えば行きたい所ばかりです。

今すぐ行きたいと思うのは、生前から用意されていたSさんのお墓のあるI県N市にあるT寺です。そしてTのAM美術館です。

N：はじめまして。初めて来ました。U市に住んでいます。幼少の頃から吃音症があり、物心ついた時からどもっていました。出席時の『はい』が言えなかったり、意識をしなくてもリズムを取って話している事もありました。友人にはとても恵まれていたのでいじめは受けませんでした。中学の時、医者になりたいと思うようになりました。自分は吃

音を持っているので、吃音や他の病気をもった人の気持ちがわかるのではと思ったからです。大学入学後は楽しく吃音の事は忘れていましたが、吃音の会に入って繋がりを増やせたらと考えていたら、コロナが出ました。のほほんとしていいのか？と思い自分しか出来ないことを考えていましたが、1年前に栃木言友会に連絡しました。

実習と卒業試験が終わったので、今日参加しています。占いでは今日の運勢はすごいと聞いています。サーフィンと昆虫採集が趣味でYへ行ってきました。

K禍が終わったら、Tへ行きたいです。小・中・高校と生まれもTで、1年半戻っていないので帰りたいです。

T：数か月前から趣味と実益を兼ねて始めた農機用機械のカーポート（幅4M×長さ12M）作りも屋根を半分葺けばゴールになります。初めてまともな建築物を作りますので失敗もしましたが、良い経験が出来ました。工務店をしている友人のアドバイスと私のやる気？です。この友とは家が近所ですが、学生時代はあまり付き合いはありませんでした。しかしお互い年を取って共通するものを感じたのか、徐々に距離が近くなりました。来年も何か作ろうと思います。

老体に鞭をうって作業しているせいか、週1くらいのサイクルで整形外科のリハビリに通っています。何人かの理学療法士、柔道整復士さんにお世話になりますが、指名で行きたいと思う先生がいます。痛い所の施術、原因なども的確に教えてくれ、希望すれば鍼（はり）治療もしてくれます。マニュアル通りや力だけの療法士さんとは違いを感じます。私も今の仕事をそのようなプロフェッショナルを目指したいです。

妻の誕生日が今月でしたので、久しぶりに2人ドライブでK温泉郷にあるTWクウェアに行ってきました。国内外の有名な建物のミニチュアが並んでいて、その場所に旅行した気分になります。駐車場は県外の車がほとんどでした。

行ってみたい所は、OとHです。国内の本州以外の陸地で行かないのはその2つだからです。

古川：栃木市から来ました、古川元一です。

先日、工務店の作業服を着た方が訪れ、お宅の後方（北側）にある集合住宅のメンテナンスを行っているのご挨拶に来ましたとの事。そこでご自宅（我が家）の瓦が一部ずれているとの話です。一緒に指示通りに見てみると南側2階の瓦が少し浮いているように見えます。宜しければ写真を撮って説明します。そこで疑問点が、後方の集合住宅のメンテナンスに来ているのになぜ、前方（南側）の瓦が目に入るのか。腑に落ちない点があり、この家は義理の兄貴が工務店をしており建ててもらったので、兄貴に連絡しますと話すとその方が良いと言ってそそくさと私の前から居なくなってしまいま

した。

直ぐにいつもお世話になっている工務店に電話をして事情を話すと、次の日に来てもらい見て頂くと、瓦の上に針金の束があり、それが浮いている様に言えたのだと思いますと説明して頂きました(針金の束は、以前アンテナを修理依頼したとき業者の方が忘れていたのだと思います。)。また、瓦が一枚ひびが入っていたので修理して置きましたとのことです。修理費は 11,000 円でした。

アポなしで来た業者へ依頼したら、恐らくかなりの金額が請求されたと思います。見て頂いた工務店の話ですと双眼鏡を持って偵察に来ているので、アポなしでの訪問を十分注意して下さいと話してくださいました。また、新聞にも無料点検ですと言って作業終了後 3 万円請求されたと言う記事も見ておりますので、注意されてください。

年末の大掃除 11 月に入りましたので、何時もの様に外廊下のテラス窓から拭き掃除を始めました。体力と相談しながらなので、作業時間は 1 日 1 時間以内にしております。コロナ禍が収束して行ってみたいところは、T 内の T 市場と T 市場に行って活きの良いお刺身を食べたいです。

S B : 今の職場になってから 1 年になります。

普段は自転車通勤をしています。最近チェーンが伸びてきて、よく外れるようになってきてしまいました。いままでは自転車店までもって行って調整してもらっていましたが、インターネットで調べると工具さえあれば修理できそうなことが分かりました。必要なのは後輪の車軸を緩める 12mm のレンチとチェーンを調整する 10mm のレンチのようです。

複数のページを見て信頼性が高い情報であることを確認、ホームセンターに工具を買いに行きました。すると都合よく 12mm と 10mm が組み合わさったレンチがあるではありませんか。自宅に戻り車軸を緩めようとする、どうにもレンチが合いません。12mm

では小さすぎる…。もう一度インターネットで確認すると、12mm と思っていたレンチは 15mm の見間違いでした。他のページもすべて 15mm の記載になっています。一度 12mm と思い込んでしまったせいで、どのページを見ても 15mm が 12mm に見えていたのです。改めて自身の注意欠陥に気が付かされ、普段から気を付けなければと思いました。

あらためて 15mm のレンチを用意して、チェーン調整してみようと思います。

4. 感 想

SB：ガムトークは対面でしかできない企画でとても楽しかったです。対面でしか味わえない良さがあり、はやく感染症を気にしないで集まれるようになりたいと感じます。数か月間の代替会場でしたが、和室は落ち着いた雰囲気とても居心地がよかったです。

N：いきなり参加させて頂き、ありがとうございました。どういう感じの会なのかと思っていましたが、すごく雰囲気が良くて、めりはりもあって充実した会だったと思います。また機会があれば参加させて頂ければと思います。

S：今日も遠くからご多用中にもかかわらず、多くの方にきていただけ、楽しく嬉しく幸せな時間が持てました。有難いと思います。

古川：本日は栃木県南部の小山市生涯学習センターへ来てくださり有難うございます。本日も研究会の腹式交流でとても身体が温かくなり元気を頂いております。

実施してみたいスピーチでは議員立候補の公約が話せて良かったです。

交流会Ⅱのガムトークでは皆さんから楽しいお話や専門的なスピーチも聴けて、貴重な体験が出来ました。交流会Ⅱを担当して下さいましたFさん、ありがとうございました。本日の交流会には初参加他のNさん、県外からはS県のTDさん、県内では県北からのSBさん。県中からTさん、皆さん遠方からもご参加、ありがとうございます。また、本日も交流会始まる前に早くから会場に来て下さり、ふすま等を外して会場設定を下さったSさん、ありがとうございました。本日の交流会も皆さんに盛り上げて下さり充実した時間にして頂いた皆さんに感謝します。ありがとうございました。

T：今日は体調不良で頭が痛かったです。開催地まで1時間強の運転時間でしたが、出発時は良かったんですが、だんだん頭の痛みが出ました。疲れの為か、風邪気味か、アルコールの為か？言葉の出、頭の回転もいつもより悪いように？思いました。

7名の出席者があり、初めて見えられたMさんは医大生で活気があり、これからも是非続けて参加されればと思いました。ガムトーク テーマを準備せず引き当てたテーマに沿って話すという即興力を必要とする面白いゲームでした。機会があれば再度お願いしたいです。

TD：道に迷った時は帰ろうと思いましたが、街中で七五三などを見かけ、楽しい1日でした。

F：今日もS県と県北のY市、H町、O市と遠くから集まりありがとうございました。初参加のNさん盛り上げて頂きましてありがとうございます。

Sさんが今月も早めに来られて会場入口に、大きなウエルカムボードを書いてくださいました。小山市の会場が今日で最後になります。2月からまた、とちぎ福祉プラザになりますが、引き続きよろしくお願ひします。

次回対面交流会は2月19(土) 14時00分より交流会を開催します 会場はとちぎ福祉プラザ会議室です

12月交流会は年末により中止です。

会報1月号の近況報告を作成できる方は送って頂けますか。会員・購読会員問いません。

栃木言友会会費納入先、お近くの郵便局から

郵便局口座番号 00190-1-760304 口座名称 栃木言友会

令和4年1月はオンライン試験運用(近況報告会)を予定(詳細は未定)

対面交流会は令和4年2月19日(土) とちぎ福祉プラザにて開催予定

次回交流会のお知らせ

日時・開催場所：2月19日 (土) とちぎ福祉プラザ 402会議室

14時00分～16時30分 栃木言友会交流会

〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6 TEL028-621-2940

入口の案内は「栃木言友会交流会」になっています

交流会内容：近況報告 「2月号に掲載」

交流会Ⅰ：「吃音改善研究会」

担当：T

交流会Ⅱ：「ありがとうの気持ちを伝える 第2段」

担当：S

連絡先 〒329-4425 栃木県栃木市大平町新 1385-33 古川元一

携帯 090-3138-1507 E-mail:genyut@mocha.ocn.ne.jp

栃木言友会ホームページ <http://tochigi.sakkt.net/index.html>